



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6331 URL https://www.kakoki.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 利一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 根木 貴晴 (TEL) 044-333-5354

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,145	4.5	2,177	14.4	2,396	10.8	1,602	4.3
2023年3月期第2四半期	21,200	△0.9	1,902	39.2	2,163	43.5	1,536	30.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,636百万円(102.2%) 2023年3月期第2四半期 1,303百万円(2.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	210.39	—
2023年3月期第2四半期	201.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	52,393	32,346	61.7	4,246.96
2023年3月期	52,899	30,325	57.3	3,981.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 32,346百万円 2023年3月期 30,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	70.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	8.8	3,200	26.9	3,350	17.1	4,000	31.4	525.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,913,950株	2023年3月期	7,913,950株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	297,611株	2023年3月期	297,528株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,616,378株	2023年3月期2Q	7,614,124株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明内容の入手方法）

2023年11月9日に当社ウェブサイトにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善する中で、個人消費、民間設備投資は持ち直しの動きが続き、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引き締め等が続く中での海外景気の下振れによる国内景気下押しリスク、資源価格や原材料価格の高止まり、円安を背景とした物価上昇等に注意する必要がある状況となっております。

このような事業環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、22,145百万円と前年同四半期に比べ4.5%の増加となりました。損益面におきましては、研究開発費・人件費・見積設計費等の販売費及び一般管理費の増加がありましたが、工事採算の改善、アフターサービス工事・部品売上の増加による売上原価率の改善、売上高の増加による売上高総利益の増加等により、営業利益は前年同四半期に比べ14.4%増加の2,177百万円となり、経常利益は、前年同四半期に比べ10.8%増加の2,396百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ4.3%増加の1,602百万円となりました。

なお、当社グループでは、売上高が連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高15,057百万円(前年同四半期比0.1%増加)、営業利益961百万円(前年同四半期比4.6%増加)となりました。

単体機械事業については、売上高7,088百万円(前年同四半期比15.1%増加)、営業利益1,216百万円(前年同四半期比23.6%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ506百万円減少の52,393百万円となりました。これは、電子記録債権の増加789百万円、仕掛品の増加322百万円、有形固定資産の増加1,523百万円、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加1,492百万円等がありましたが、現金及び預金の減少4,084百万円、主に前渡金の減少等によるその他流動資産の減少292百万円、主に繰延税金資産の減少による投資その他の資産のその他の減少340百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,527百万円減少の20,047百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少1,406百万円、電子記録債務の減少272百万円、未払法人税等の減少369百万円、賞与引当金の減少111百万円、完成工事補償引当金の減少403百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,021百万円増加の32,346百万円となりました。これは、主として親会社株主に係る四半期純利益の計上による利益剰余金の増加987百万円、その他有価証券評価差額金の増加1,012百万円等の影響によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動、固定資産の取得、配当金の支払等に資金を使用いたしました結果、4,084百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、1,659百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の計上2,378百万円、減価償却費315百万円の計上等により資金が増加いたしました。完成工事補償引当金の減少403百万円、売上債権の増加856百万円、仕入債務の減少1,719百万円、法人税等の支払い961百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、1,963百万円となりました。これは、主に固定資産の取得による支出1,902百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、619百万円となりました。これは、主に配当金の支払額614百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の経済動向を勘案し、2023年5月15日に公表した2024年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2023年10月31日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,115	9,030
受取手形、売掛金及び契約資産	18,901	19,035
電子記録債権	1,554	2,343
製品	709	693
仕掛品	1,959	2,282
材料貯蔵品	1,045	1,020
その他	1,749	1,456
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	39,029	35,856
固定資産		
有形固定資産	4,964	6,487
無形固定資産	345	336
投資その他の資産		
投資有価証券	6,535	8,027
その他	2,049	1,709
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	8,559	9,712
固定資産合計	13,870	16,536
資産合計	52,899	52,393
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,912	4,506
電子記録債務	3,492	3,219
1年内返済予定の長期借入金	500	-
未払法人税等	1,071	702
契約負債	1,074	1,017
賞与引当金	881	770
役員賞与引当金	18	7
完成工事補償引当金	1,405	1,001
受注工事損失引当金	148	82
その他	1,123	1,241
流動負債合計	15,627	12,550
固定負債		
長期借入金	2,800	3,300
役員報酬BIP信託引当金	62	71
退職給付に係る負債	3,760	3,796
その他	323	328
固定負債合計	6,946	7,496
負債合計	22,574	20,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,203	4,203
利益剰余金	19,565	20,552
自己株式	△540	△540
株主資本合計	27,185	28,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,902	3,915
繰延ヘッジ損益	24	△26
為替換算調整勘定	△251	△208
退職給付に係る調整累計額	464	494
その他の包括利益累計額合計	3,139	4,173
純資産合計	30,325	32,346
負債純資産合計	52,899	52,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	21,200	22,145
売上原価	16,273	16,393
売上総利益	4,926	5,751
販売費及び一般管理費	3,023	3,574
営業利益	1,902	2,177
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	185	123
為替差益	160	189
その他	5	3
営業外収益合計	351	316
営業外費用		
支払利息	15	15
訴訟関連費用	22	33
支払手数料	27	30
その他	25	18
営業外費用合計	91	97
経常利益	2,163	2,396
特別損失		
固定資産撤去費用	65	17
特別損失合計	65	17
税金等調整前四半期純利益	2,098	2,378
法人税、住民税及び事業税	257	636
法人税等調整額	304	139
法人税等合計	562	776
四半期純利益	1,536	1,602
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,536	1,602

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,536	1,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△343	1,012
繰延ヘッジ損益	△21	△50
為替換算調整勘定	65	42
退職給付に係る調整額	67	29
その他の包括利益合計	△232	1,033
四半期包括利益	1,303	2,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,303	2,636

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,098	2,378
減価償却費	304	315
棚卸資産評価損	0	△159
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△139	△111
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	△11
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△257	△403
受注工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△25	△65
役員報酬B I P信託引当金の増減額 (△は減少)	△50	8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△64	△149
受取利息及び受取配当金	△186	△123
支払利息	15	15
為替差損益 (△は益)	△109	△148
売上債権の増減額 (△は増加)	1,684	△856
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,230	△121
前渡金の増減額 (△は増加)	5	222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,291	△1,719
契約負債の増減額 (△は減少)	1,474	△57
その他	△337	181
小計	878	△805
利息及び配当金の受取額	186	123
利息の支払額	△15	△15
法人税等の支払額	△670	△961
営業活動によるキャッシュ・フロー	378	△1,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△286	△1,902
固定資産の売却による収入	0	-
投資有価証券の取得による支出	△87	△42
長期貸付けによる支出	△0	-
長期貸付金の回収による収入	2	2
その他	25	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△345	△1,963
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	500
長期借入金の返済による支出	△1,000	△500
リース債務の返済による支出	△5	△4
自己株式の売却による収入	66	-
自己株式の取得による支出	△53	△0
配当金の支払額	△537	△614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△530	△619
現金及び現金同等物に係る換算差額	96	157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△400	△4,084
現金及び現金同等物の期首残高	11,226	13,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,826	9,029

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,044	6,156	21,200
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,044	6,156	21,200
セグメント利益 (営業利益)	918	983	1,902

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,057	7,088	22,145
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,057	7,088	22,145
セグメント利益 (営業利益)	961	1,216	2,177